

2020年

**登録ランドスケープアーキテクト(RLA)資格認定試験
受 験 の 手 引**

(Web 申込用)

**一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会
登録ランドスケープアーキテクト(RLA)資格制度運営委員会**

はじめに

登録ランドスケープアーキテクト(Registered Landscape Architect、以下「RLA」という。)資格認定試験は、現在及び将来の人々の安全、環境、健康、文化、福祉に対する責任を自覚し、地球環境時代における美しい都市・地域づくりを担うランドスケープアーキテクチャ業務を遂行するために必要な一定水準の知識、技術、能力を持つ技術者個人を認定するものです。

この資格制度は、我が国の社会経済情勢に対応し、国際的技術水準に即して、ランドスケープアーキテクチャ業務を円滑かつ的確に遂行すること、業務成果の技術水準を高めること、及びランドスケープアーキテクトの社会的地位向上を図ることを目的としています。また、一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会内に設置された「RLA資格制度総合管理委員会」の元に実施するものです。

RLA資格認定試験に合格し、所定の登録手続きを完了することにより、RLA登録証が交付され、「RLA」の称号を称することができます。

また本資格は、2016年 2 月に国土交通省による「登録技術者資格」として認定され、都市公園等の調査・計画・設計業務における「管理技術者」「照査技術者」となることができます。

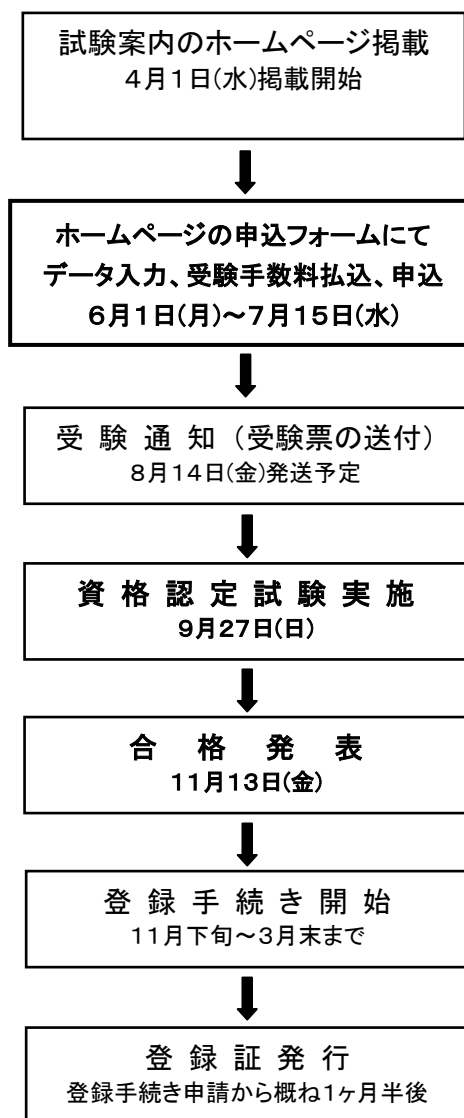
目 次

はじめに

1. RLA資格取得までの流れ	1
2. 受 験 資 格	2
3. 受験申込の申請及び受付等	3
4. 申込フォームの入力方法	4
5. 受 験 通 知	15
6. 試験日時、試験地及び試験の内容等	16
7. 受験に際しての注意	18
8. 合 格 発 表	18
9. 住所変更等の手続方法	18
10. 指定学科等について	19
住所・氏名・本籍・受験希望地変更届	23

1. RLA資格取得までの流れ

RLA資格を取得するまでの流れは、「受験申込」⇒「受験」⇒「合格」⇒「登録申請」⇒「登録」により、資格保持者となることができます。



2. 受 験 資 格

RLA資格認定試験は、学歴に応じて指定された年数以上のランドスケープアーキテクチャに関わる業務経験が必要です。また、この業務経験年数に1年以上の専門的立場でのランドスケープアーキテクチャ業務が含まれている必要があります(1)の表を参照)。

(1)最終学歴と必要な業務経験年数

学 歴	ランドスケープアーキテクチャに関する 必要な業務経験年数	
	指定学科	指定学科以外
大学卒業者	卒業後3年以上の 実務経験を有するもの	卒業後5年以上の 実務経験を有するもの
	上記の年数のうち、1年以上の専門的立場での実務経験が含まれていること	
短期大学卒業者 高等専門学校(5年制)卒業者	卒業後5年以上の 実務経験を有するもの	卒業後7年以上の 実務経験を有するもの
	上記の年数のうち、1年以上の専門的立場での実務経験が含まれていること	
高校卒業者	卒業後 10 年以上の 実務経験を有するもの	卒業後 12 年以上の 実務経験を有するもの
	上記の年数のうち、1年以上の専門的立場での実務経験が含まれていること	
上記以外の者	卒業後 15 年以上の 実務経験を有するもの	
	上記の年数のうち、1年以上の専門的立場での実務経験が含まれていること	

注1 業務経験年数は、2020 年3月 31 日現在で記入してください。

注2 指定学科については、19 ページの「指定学科等について」を参照ください。

注3 2年制の専修学校卒業者は、短大卒業と同等と認めますが、1年制の場合は高等学校卒業扱いとなります。

注4 ランドスケープ系大学院の課程を修了した場合は、正規課程の年数を業務経験年数として計上することができます(19 ページの「指定学科等について」を参照ください)。

注5 大学・短大または高等学校等の夜間部卒業者で在学中の業務期間を業務経験年数に加えたい場合の最終学歴は、その一つ前の学歴が最終学歴となります。夜間部卒業を最終学歴とした場合は、在学中の業務期間は業務経験年数として認められません。

(2) ランドスケープアーキテクチャに関する業務経験とは

ランドスケープアーキテクチャ事業の計画・調査・立案・助言及び設計・監理・施工の業務に従事した業務経験を、ランドスケープアーキテクチャに関する業務経験年数と認めます。

また、この業務経験のうち、専門的立場で携わったランドスケープアーキテクチャ業務が1年以上含まれている必要があります。専門的立場でのランドスケープアーキテクチャ業務経験とは、該当業務において専門的な役割を担った業務経験であり、業務全般にわたり検討、判断、

決定を下したランドスケープアーキテクチャ業務のことです。この業務経験については、後述する「業務実績証明書の証明印について」に示すいずれかの方法で、証明者による証明を受ける必要があります。

(3) 一次試験の免除について

以下に示す技術士部門の専門資格を所有する方は、「技術士登録等証明書」を提出することにより、本資格認定試験の一次試験が免除されます。

資格名称	部門・専門等		本試験において免除される科目
技術士	建設部門	都市および地方計画	一次試験(その1)(その2)
		建設環境	一次試験(その1)(その2)
	農村部門	農村環境	一次試験(その1)(その2)
	森林部門	森林環境	一次試験(その1)(その2)
	水産部門	水産水質環境	一次試験(その1)(その2)
	環境部門	環境保全計画	一次試験(その1)(その2)
		自然環境保全	一次試験(その1)(その2)
		環境影響評価	一次試験(その1)(その2)

3. 受験申込の申請及び受付等

(1) 受験申込の申請

一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会(略称CLA)のホームページにある、RLA 資格認定試験受験申込画面 (<http://www.cla.or.jp/rla/>) により、受験申込書等の作成と申請を行ってください。

(2) 受付期間

申込受付期間 : 2020 年6月1日(月) ~ 7月15日(水)

上記の期間のみホームページ上に申込フォームが掲載されます。

※この申込フォーム以外から送信したデータは受け付けませんのでご注意ください。

(3) 受験手数料

受験手数料 : 16,500 円(税込み)

指定の郵便振替払込用紙で7月 15 日までに必ず受験申込者名で振込んでください。

なお、払込料金は申込者のご負担ください。また、郵便振替払込請求書兼受領証は、領収証に替わるものですから大切に保管してください。

納付した受験手数料は原則として返還いたしません。

(4) 受験申込時に必要となる書類

提出書類	提出の際特に注意すべきこと
① 顔写真	申請前6ヶ月以内に撮影した証明用の顔写真データ。 (不鮮明なもの、スナップ写真等は不可)
② 受験申込書	申込フォームにて必要事項を入力後、「受験申込書」をプリントして、記載事項を確認のうえ、 署名欄に必ず本人が自署してください。
③ 業務実績証明書[書式1]	申込フォームにて必要事項を入力後、「業務実績証明書[書式1]」をプリントして、記載事項を確認のうえ、 署名欄に必ず本人が自署してください。 <u>なお、過去に受験実績があり、同書類を提出された方は、提出の必要はありません。</u> ただし、大きな変更がある場合は、申込フォームにて修正した後にプリントして、記載事項を確認のうえ、署名欄に必ず本人が自署してください。
④ 業務実績証明書[書式2]	申込フォームにて必要事項を入力後、「業務実績証明書[書式2]」をプリントして、記載事項を確認のうえ、後述する「7. 業務実績証明書の証明印について」にあげるいずれかの方法で 証明者による証明 を受けてください。 <u>なお、過去に受験実績があり、同書類を提出された方は、提出の必要はありません。</u> ただし、大きな変更がある場合は、申込フォームにて修正した後にプリントして、記載事項を確認のうえ、証明者による証明を受けてください。
⑤ 卒業または修了証明書 (写しも可)	最終学歴の卒業または修了証明書。(写しも可) なお、卒業または修了証書の原本やその写しは不可。 <u>なお、過去に受験実績があり、同書類を提出された方は、提出の必要はありません。</u> ただし、氏名の変更があった場合は、戸籍抄本を添えて提出してください。
⑥ 技術士登録等証明書 (写しも可) ※一次試験の免除を希望する場合のみ	「技術士登録証」ではなく、日本技術士会が発行する「技術士登録等証明書」で、 <u>技術部門＋専門科目の名称が明記されているものに</u> 限ります。 <u>なお、過去に受験実績があり、同書類を提出された方は、提出の必要はありません。</u>

4. 申込フォームの入力方法

(1) アカウント登録

2015 年以降に受験実績がある方はアカウント登録せず、(2) 申込フォームへの入力に進んでください。**(2015 年以降に合格実績がある方は、過去と同じメールアドレスをご利用頂くようお願い致します。新規アカウントを作成されますと、過去の合格記録を反映することができません。)**

新規受験希望者は、アカウント登録申請をクリックしてください。

① ログイン

アカウント登録申請をクリックします。

② アカウント登録申請

メールアドレスを入力します。

表示されているひらがなを入力します。

送信ボタンをクリックします。

このページは閉じていただいて結構です

当システムから、入力されたメールアドレスにアカウント登録を行うためのメールが届きます。
そこに示されたURLにアクセスして頂き、次のアカウント登録に進みます。

本メールは、RLA資格認定試験管理システムから自動的に送信しています。

kurikun@cadweb.jp 様

アカウント登録申請を受け付けました。
以下のURLよりアカウント登録の手続きを行ってください。

<https://rlalic.com/add/form?t=1c5acaa3e89a6bbf32e22bf6facf73023155c6e54c25daa41606b6e077cee419>

本メールに心当たりがない場合は、本メールを削除して下さい。

=====

登録ランドスケープアーキテクト (RLA)
資格制度運営事務局

TEL : 03-3662-8266 FAX : 03-3662-8268
e-mail : info@cla.or.jp HP : <http://www.cla.or.jp/rla/>
=====

リンクをクリックします。

当システムから、入力されたメールアドレスにアカウント登録を行うためのメールが届きます。
そこに示されたURLにアクセスして頂き、次のアカウント登録に進みます。

③ アカウントの登録

アカウント登録

メールアドレス

パスワード

パスワード(確認)

■基本情報

氏名

フリガナ(全角カナ)

生年月日 年 月 日生

性別 ☒ 男性 ☐ 女性

■利用規約

一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会(以下、CLA)は、利用規約(以下、本規約)を定め、RLA資格認定試験管理システム(以下、本システム)を提供します。
本システムは本規約に同意された方のみ利用できます。

禁止行為

以下の行為は禁止します。CLAが発見次第、ファイルの削除、登録の強制抹消をさせて頂く場合があります。

- 他人の身体、生命、自由、名誉、財産等に対して害悪を加える旨の情報等を掲載する行為
- 法令又は公序良俗に違反する行為
- 他者の情報を不正利用する行為
- 他者の個人情報を開示する行為
- 他人の権利や信用若しくは名誉を侵害する行為
- その他、CLAが合理的な理由に基づき不適切と判断する行為

個人情報の第三者への開示

個人情報を本人の許可無く他の第三者に提供や開示することはありません。
但し、以下に該当する場合はその限りではありません。

- 情報提供についてその本人の同意がある場合
- 公的機関、弁護士会から法令に基づき開示を求められた場合

アカウントに関して

アカウント取得は基本お一人様1つまでの取得とさせていただきます。
複数アカウントを取得しての大量にユーザーデータを保存する様な行為は禁止させていただきます。

☒ 利用規約に同意する。

キャンセル 登録

パスワードを入力してください。
英数字6文字以上

受験者の情報を入力してください。

利用規約を読み、同意できる場合は同意するにチェックを入れてください。

登録ボタンをクリックします。

なお、登録されたメールアドレスとパスワードの管理は、登録者ご自身でお願いいたします。
CLAでは、登録メールアドレスとパスワードの管理は一切行いません。

(2) 申込フォームへの入力

① ログイン

アカウント登録したメールアドレスとパスワードを入力して、ログインします。

2015 年度以降に受験されたことのある方は、過去のインターネット申し込み時に登録したメールアドレス、パスワードを入力してください

② メニュー画面

「RLA受験申込」を選択して、RLA受験申込メニュー画面へと移行します。「受験申込書入力」「業務実績証明書[書式1]入力」「業務実績証明書[書式2]入力」「受験料の支払い」について、それぞれ選択して移行します。

④ 受験申込書

過去に受験実績がある方は、その時に入力されたデータが表示されます。変更がある場合は、当該項目を変更してください。

RLA資格認定試験は、4つの試験科目ごとに合格を積み重ねることが可能で、4科目全てに合格した時点で、RLA資格に登録することができます。このため、受験科目は、過去の受験実績により合格されている科目は「既合格」と表示されます。

また、技術士資格を所持されており、一次試験の受験免除を希望される方は「免除」を選択してください。なお、新規に受験される方は4科目すべてを「受験」してください。

受験申込書 入力

■ 受験科目・受験希望地

受験科目 一次試験(その1) 受験 一次試験(その2) 受験
二次試験(その1) 受験 二次試験(その2) 受験

受験希望地 東京

■ 基本情報

氏名 山田 太郎
フリガナ ヤマダ タロウ
生年月日 1973年1月18日生
性別 男性
連絡先メールアドレス kurikun@cadweb.jp

■ 現住所

郵便番号 〒 1030004 住所検索
住所 東京都 中央区東日本橋3-3-7
近江会館ビル8階
電話番号 03-3662-8226

■ 勤務先

勤務先コード その他
勤務先名 一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会
勤務先名フリガナ イッパンシャダンホウジンランドスケープコンサ
本・支社名 本社
部課名等 都市計画部
郵便番号 〒 1030004 住所検索
住所 東京都 中央区東日本橋3-3-7
近江会館ビル8階
電話番号 03-3662-8226

受験希望地は都市名です。詳細な試験実施場所については、8月後半に送付する「受験票」に記載されています

郵便番号はハイフン無し。

マンション・アパート名、部屋番号まで詳しく正確に記入。

勤務先は、現在勤務している会社名、本・支社名、部課名まで詳細に記入してください。

■最終学歴に関する最終学歴

学歴コード 指定学科大学卒

学校・学部名(卒業当時) ○○大学○○部○○学科

学校・学部名(現在) ○○大学○○部○○部○○○学科

在学期間 1988 年 4 月 ~ 1992 年 4 月

■業務経歴に計上できる学歴

学歴コード 大学院後期修了

学校・学部名(卒業当時) ○○大学大学院○○研究科○○専攻博士課程

学校・学部名(現在) ○○大学大学院○○研究科○○専攻博士

在学期間 1994 年 4 月 ~ 1997 年 3 月

■所有資格

技術士最後の所属 所有している(建設・農林・水産・環境部門)

所有資格名称 技術士

登録部門 (都市及び地方計画)

キャンセル 保存し次へ

受験資格に関係する最終学歴は大学までの最終学歴を記入してください。

業務経歴に計上できる学歴、ならびに資格情報は、該当する方のみ、入力ください。

所有資格については、資格名称および登録部門を明記してください

学歴の「学校・学部名(現在)」は、入力されなくとも可能です。

入力された内容について受験申込書画面で確認し、ダウンロードしてプリントし、署名欄に必ず本人が自署してください。

③業務実績証明書[書式1]

業務実績証明書[書式1] 入力

■業務経験年数

①最終学歴に応じ必要とされる業務経験年数 5 年

②大学院等の修業期間で業務経験に計上できる年数 3 年

受験に必要な業務経験年数(①-②) 2年

追加

業務職/職歴
データがありません

キャンセル 保存し次へ

最終学歴に応じて必要とされる業務経験年数は、2ページに示した受験資格を参照して、該当する年数を選択してください。

業務経験に計上できる年数は、ランドスケープ系大学院の課程を修了した場合のみ下記の年数を計上できます

追加ボタンをクリックし、職歴を追加します。

職歴欄は、ランドスケープアーキテクチャに関する業務経験を中心に記入してください。また、職名、地位等についても記入してください。なお、現職については、期間の後半を「2020年7月」と記入してください。

業務実績証明書[書式1] 編集

業務期間 1995 年 4 月 ~ 2000 年 3 月

職歴 ㈱〇〇設計事務所 入社 〇〇技術員

キャンセル 登録

さらに職歴を追加するときは追加ボタンをクリックします

追加

業務期間／職歴	編集	削除
1995年4月～2000年3月 (5年0ヶ月) ㈱〇〇設計事務所 入社 〇〇技術員	編集	
2000年4月～2007年7月 (7年4ヶ月) ㈱〇〇設計事務所 〇〇主任	編集	削除
2007年7月 ㈱△△コンサルタント 〇〇部長 現在に至る	編集	削除
2008年4月～2012年3月 (4年0ヶ月) 〇〇大学〇〇学部〇〇学科非常勤講師(〇〇学担当)	編集	削除
2012年4月 △△大学△△学部〇〇学科非常勤講師(〇〇学担当)	編集	削除

キャンセル 保存し次へ

リストに追加されます。
リストは時系列（古い順）に自動的に並び替えされます

入力内容の編集や削除ができます。

非常勤講師等も入力してください。

入力された内容について業務実績証明書[書式1]画面で確認し、ダウンロードしてプリントし、署名欄に必ず本人が自署してください。

④業務実績証明書[書式2]

業務実績証明書(書式2) 入力

追加

主體的立場での実務経験が合計1年以上あれば、それ以上の追加は不要です。

業務期間／業務名称

データがありません

キャンセル

保存し次へ

追加ボタンをクリックし、
業務実績を追加します。

[illegible]

業務上の立場は、立場コードと同様でも
構いません。

業務期間は、実質的に関わった期間とし、契約上の期間ではなくても構いません。

勤務先名および役職名は、当該業務に
関わった時に所属していた勤務先と、そ
の時点での役職名を記入してください。

職務内容については、申込者が業務において果たした役割を中心に、200字以内で具体的かつ簡潔に記入してください。

業務実績証明書[書式2]入力

追加 主體的立場での業務経験が合計1年以上あれば、それ以上の追加は不要です。

業務期間／業務名	
2014年4月～2014年12月 (9ヶ月) ○〇総合公園基本計画・基本設計	編集 削除
2014年9月～2015年3月 (7ヶ月) ○〇公園第1ゾーン基本設計	編集 削除

キャンセル 保存し次へ

主眼的立場での実務経験が合計 1 年以上あれば、それ以上の追加は不要です。最大 4 件まで記入できます。

入力された内容について業務実績証明書[書式2]画面で確認し、ダウンロードしてプリントし、証明者による証明を受けてください。

(3) 業務実績証明書の証明印について

業務実績証明書[書式2]に記載された「専門的立場での実務経験」については、下記のいずれかの方法で証明を受ける必要があります。この証明者及び証明印は、「専門的立場での業務経験」を証明する重要な事項ですので、下記参照のうえ、不備がないように十分ご注意ください。

①民間企業に勤務の方(株式・有限会社等)

- ・原則として、証明者は会社の代表取締役で、印は同証明者の役職印と会社印の二つが必要です。
- ・また、代表権を有する者から正式な手続きに基づいて、証明権を委嘱されている方(支社長・店長・所長等)の証明も有効です。その場合も、印は同証明者の役職印と会社印の二つが必要です。
- ・上記以外の証明者の場合は、人事権を持つ直属の管理者に限り、その方の私印とします。

②民間で法人化(株式・有限等)されていないところ(個人経営等)に勤務の方

- ・この場合も原則は①と同様です。
- ・なお、役職印がない場合は、経営者の私印とします。

③官公庁等公共機関に勤務の方

- ・首長または所属長など人事経歴を証明できる権限を持つ方の役職印を押印してください。ただし、私印も可能とします。

④法人の代表者もしくは、個人経営者の方

- ・受験申込者自身が法人の代表者である場合は、法人代表者の資格において、自身の業務実績証明書の証明を①に準じて行ってください。
- ・個人経営者の場合は、自身の責任において、業務実績証明書の証明を②に準じて行ってください。

⑤出向者である場合

- ・出向者の場合は、出向先ではなく現所属先より①、②、③に準じて証明を受けてください。

⑥その他注意事項について

- ・転退職等で会社を変った場合は、当該業務に関わった勤務先から、当該業務の証明印を受けてください。
- ・ただし、業務実績証明を受ける会社等が現存しない場合は、現所属先より①、②、③に準じて証明を受けてください。

(4) 受験申込画面の入力

① 受験料の支払い

受験料の支払いは、郵便局に備えてある「郵便振替払込用紙」に、記入例を参照して必要事項を記入の上、7月15日までに必ず受験申込者名で振込んでください。

受験料の支払い

■ 受験料の支払い

受験手数料 16,500円(税込み)

指定の郵便振替払込用紙で7月15日までに必ず個人名で払込んでください。

なお、払込料金は申込者のご負担ください。また、郵便振替払込請求書兼受領証は、領収証に替わるものですから大切に保管してください。

納付した受験手数料は原則として返還いたしません。

16,500 円

16,500 円

00 払込取扱票

振替払込請求書兼受領証

郵便振替用紙への記入方法の資料をダウンロード(PDF)

郵便振替が完了したらチェックを入れてください。

☐ 既に郵便振替を完了しています。

キャンセル

保存しメニューへ

② 受験申込(各ファイルのアップロード)

「顔写真」、署名欄に自署した「受験申込書」と「業務実績証明書[書式1]」、証明者による証明を受けた「業務実績証明書[書式2]」、「卒業または修了証明書」、一次試験免除を希望する方は「技術士登録等証明書」を電子ファイルに変換して登録してください。

なお、過去に受験実績がある方は、「顔写真」と「受験申込書」以外は、提出の必要はありません。ただし、内容に大きな変更がある場合は、申込フォームにて修正した後にプリントして、それぞれに必要な手続きを経て、再提出してください。

添付する書類を登録してください。

■顔写真

- 脱帽、正面上半身のもの
- 申請前6ヶ月以内に撮影したもの
- 不鮮明なもの、スナップ写真等の背景が写っているものは不可

写真添付

■受験申込書

- 記載事項を確認のうえ、署名欄に必ず本人が自書したものを提出してください。

未提出		添付	削除
-----	--	----	----

■業務実績証明書(書式1) (過去に受験申込をされた方は不要です)

- 過去の受験申込時より変更がある場合のみご提出ください。
- 記載事項を確認のうえ、署名欄に必ず本人が自書したものを提出してください。

未提出		添付	削除
-----	--	----	----

■業務実績証明書(書式2) (過去に受験申込をされた方は不要です)

- 過去の受験申込時より変更がある場合のみご提出ください。
- 記載事項を確認のうえ、証明者の証明を受けたものを提出してください。

1枚目	未提出		添付	削除
2枚目	未提出		添付	削除

※証明書が1枚の場合やPDFで1つに纏めている場合は、2枚目への添付は不要です。

■卒業または修了証明書 (過去に受験申込をされた方は不要です)

- 過去の受験申込時より変更がある場合のみご提出ください。
- 卒業・修了証書は不可

未提出		添付	削除
-----	--	----	----

- 氏名の変更があった場合は戸籍抄本もご提出ください。

未提出		添付	削除
-----	--	----	----

■技術士登録等証明書 (過去に受験申込をされた方は不要です)

- 過去の受験申込時より変更がある場合のみご提出ください。

未提出		添付	削除
-----	--	----	----

■受験申込

受験申込後は申込内容の修正はできなくなります。ご注意ください。

キャンセル
受験を申込む

「顔写真」は、JPG または PNG ファイルで登録できます。

各書類は、PDF、JPG または PNG ファイルで登録してください。
1 ファイルは最大 4MB までです。

5. 受験通知

①受験申込に不備がある場合

入力いただいた受験申込み内容や書類等に不備があった場合は、事務局より受験申込者に直接「受験申込修正のお知らせ」メールを差し上げます。ご案内した内容に沿って必要な修正を行ってください。なお、修正が必要な方は、再度ログインすることが可能な状態となっています。

②受験票の送付

受験票は 2020 年8月14 日(金)に事務局から発送いたします。なお、8月21 日(金)を過ぎても受験票の届かない方は、8月 28 日(金)までに、必ず事務局へお問い合わせください。連絡がない場合は、欠席扱いとしますのでご了承ください。

③受験票の確認

受験票を受け取ったら、試験日時、試験会場、受験番号及び受験する部門を必ず確認のうえ、紛失しないよう大切に保管してください。

記載内容に誤りがある場合は、8月21 日(金)までに、必ず事務局へご連絡ください。

なお、受験票を紛失された方は、必ず事前に事務局へ問合せ、受験番号・試験会場等を確認のうえ、試験当日8時までには会場へ行き、受付にて受験票の再発行を受けてください。

6. 試験日時、試験地及び試験の内容等

(1) 試験の日時

① 実施日 : 2020 年9月27 日(日)

② 時間(予定) : イ) 入室時間

午前8時 45 分まで、午後は 13 時 05 分までに必ず指定の席に着いてください。

ロ) 問題配布と注意事項の説明時間

午前8時 45 分～9時 00 分、午後は 13 時 05 分～13 時 10 分に、試験問題を配布し、注意事項の説明を行います。

ハ) 試験の実施時間

9時 00 分～18 時 45 分

(12 時 15 分～13 時 05 分は昼食時間、午後は 15 分間の休憩2回を挟みます)

(2) 試験地

札幌・東京・大阪・福岡の4ヶ所です。各試験地の会場は、受験票に記載して、ご案内いたします。ただし、札幌会場と福岡会場は、受験希望者数により設置されない場合がございますので、ご了承ください。

(3) 試験の内容等

試験は以下の内容の、一次試験と二次試験により実施します。

- ① 一次試験は択一問題で、ランドスケープアーキテクトとして実務を遂行するために必要な専門知識及び建設一般知識に関する内容が出題されます
- ② 二次試験は実技問題で、ランドスケープアーキテクトとして実務を遂行するために必要な技術・能力を、計画図、設計図等の作成により判定する内容となります

科目ごとの試験問題の出題範囲と出題形式は以下のとおりです。

○一次試験（その１）・・・（基本的知識）

ランドスケープアーキテクトの役割、都市公園法等の関連法・制度、ランドスケープデザイン、自然、歴史・文化・今日的課題、に関する知識を問う問題

○一次試験（その２）・・・（設計知識）

植物材料、植栽基盤、植栽設計、植栽施工と管理、施設材料、施設設計、施設施工と維持管理、敷地造成、雨水排水、に関する知識を問う問題

○二次試験（その１）・・・（計画実技）

No.1 土地利用ダイアグラムに関する問題

No.2 敷地計画に関する問題

※出題のテーマはホームページにて公表いたします

○二次試験（その２）・・・（設計実技）

No.3 割付・造成・排水計画に関する問題

No.4 植栽計画・設計に関する問題

No.5 詳細図作成に関する問題

※出題のテーマはホームページにて公表いたします

7. 受験に際しての注意

受験に必要なものをよく確かめて、遅刻しないように早めに試験会場へお出掛けください。

(1) 受験に必要なもの

① 受験票

② 筆記用具

筆記具：黒色の鉛筆、シャープペンシル、ペン（着色用のマーカーは持ち込み不可）

定規類：三角定規、三角スケール、テンプレート（移動式ドラフターは持ち込み不可）

その他：そろばん、計算尺、簡易な電卓（辞書・登録機能を備えた電卓等は持ち込み不可）

※ 1 補助線用等として色鉛筆を使用することは可能です

※ 2 トレーシングペーパー、メモ用紙等の持ち込み、使用も禁止です

③ 弁当、飲み物

※ 蓋のできるペットボトル（ラベルなど剥し済み）のみ、試験中も机の上に出すことを認めます

(2) 試験場における注意

- ① 試験当日は早めに来場し、受験票の受験番号によって指定された試験室に入室し、8時45分までにその番号の席につき、受験票を机の上に置いてください。
- ③ 受験票を紛失した方は、必ず15ページの所定の手続きを完了したうえで受付にて再発行を受けてください(受験票がないと受験できません)。
- ③ 喫煙は、指定の場所以外のところでは厳禁です。
- ④ 試験室内での言動は係員の指示に従ってください。
- ⑤ 試験開始後1時間以内及び試験終了時刻10分前以降は退室できません。
- ⑥ 受験票及び座席票への試験問題・解答の書き写しは禁止します。
- ⑦ 不正行為があった者及び係員の指示に従わない者には退場を命じます。
- ⑧ 自動車・バイクでの来場はお断りします。
- ⑨ 試験室内では携帯電話、PHS、ポケットベルの電源を切り、カバン等にしまってください。また、時計代わりの使用も禁止します。
- ⑩ 試験中、机の上に置いてもよいものは、受験票のほかは筆記用具、時計だけです。その他のものは机の上に置かないでください。

8. 合格発表 2020年11月13日(金)

- (1) 2020年11月13日(金)付けでRLA資格認定試験受験申込者に、事務局より本人あて文書にて通知します。
- (2) 2020年11月13日(金)から合格者の受験番号をインターネットのホームページ(<http://www.cla.or.jp/rla/>)に掲載する予定です。
※電話による合否の問合せには応じかねますのでご了承ください
※個人の採点結果、合否判定に関する問合せには応じかねますのでご了承ください

9. 住所変更等の手続き方法

受験申込書類の提出後に住所、氏名、本籍等に変更があった場合には、「変更届」(23ページのコピーもしくはプリントアウトしたもの)に必要な事項を記入のうえ、事務局あてに送付してください。

(1) 住所(受験票等の送付先)に変更があった方

受験希望地、受験番号(受験票を受け取った方)、氏名(フリガナ)、生年月日、郵便番号、新住所(フリガナ)を明記してください。

(2) 氏名に変更があった方

戸籍抄本を添付し、受験希望地、受験番号(受験票を受け取った方)、氏名(フリガナ)、生

年月日、変更事項を明記してください。

※変更届を提出されないと、受験票等が届かない場合がありますので必ず提出してください。

10. 指定学科等について

受験資格に関する指定学科に該当する条件は以下の通りです。なお、下記の大学等の名称は現在のもので、学部・学科名の変更、改組等による変更がある場合があります。旧名称時に修了・卒業された方は受験申込書学歴欄に新・旧名称を記載してください。

(1) 大学院等について

分類1 大学を卒業後、下記の「(2) 大学について」(分類1及び分類2)にあげた大学に併設された大学院のランドスケープ系研究室に所属し、課程を修了した者

分類2 大学を卒業後、下記の教育機関の課程を修了した者

- 1 兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科

分類3 国外の大学院については、当該大学院のランドスケープ系課程を修了した者

(2) 大学等について

分類1 下記の大学・学科の課程を卒業した者

- 1 千葉大学 園芸学部 緑地環境学科
- 2 大阪府立大学 生命環境科学域 緑地環境科学類
- 3 東京農業大学 地域環境科学部 造園科学科
- 4 南九州大学 環境園芸学部 環境園芸学科

分類2 下記の大学・学科、高等専門学校のランドスケープ系研究室に所属し、課程を卒業した者

- 1 北海道大学 農学部 生物資源科学科
- 2 宮城大学 食産業学部 環境システム学科
- 3 東京大学 農学部 応用生命科学課程(森林生物科学専修)
- 4 東京大学 農学部 環境資源科学課程
(緑地生物学専修、森林環境資源科学専修、国際開発農学専修)
- 5 筑波大学 生命環境学群 生物資源学類 環境工学コース
- 6 筑波大学 理工学群 社会工学類 都市計画主専攻
- 7 筑波大学 芸術専門学群 デザイン専攻
- 8 東京農工大学 農学部 地域生態システム学科
- 9 東京工業大学 環境・社会理工学院 土木・環境工学系
- 10 信州大学 農学部 農学生命科学科 森林・環境共生学コース
- 11 京都大学 農学部 森林科学科
- 12 和歌山大学 システム工学部 環境システムコース

- 13 奈良女子大学 生活環境学部 住環境学科
- 14 岡山大学 農学部 環境生態学コース
- 15 香川大学 工学部 安全システム建設工学科
- 16 九州大学 芸術工学部 環境設計学科
- 17 滋賀県立大学 環境科学部 環境建築デザイン学科
- 18 東北芸術工科大学 デザイン工学部 建築・環境デザイン学科
- 19 長岡造形大学 造形学部 建築・環境デザイン学科
- 20 明治大学 農学部 農学科
- 21 日本大学 生物資源科学部 生命農学科
- 22 日本大学 生物資源科学部 暮らしの生物学科
- 23 名城大学 農学部 生物資源学科
- 24 京都造形芸術大学 芸術学部 環境デザイン学科
- 25 京都造形芸術大学 通信教育学部 ランドスケープデザインコース
- 26 大阪芸術大学 芸術学部 建築学科 環境デザイン分野
- 27 神戸芸術工科大学 芸術工学部 環境デザイン学科
- 28 恵泉女学園大学 人間社会学部 社会園芸学科
- 29 千葉工業大学 工学部 建築都市環境学科
- 30 中央工学校 都市環境学科

分類3 国外の大学については、当該大学のランドスケープ系学科を卒業した者

(3) 短期大学、高等専門学校、専門学校等について

分類 下記の短期大学・学科及び高等専門学校、専門学校等の課程を卒業した者

- 1 東京農業大学 短期大学部 環境緑地学科
- 2 日本大学 短期大学部 生活環境学科(住環境コース)
- 3 西日本短期大学 緑地環境学科
- 4 岐阜県立国際園芸アカデミー マイスター科 造園緑化コース
- 5 札幌工科専門学校 造園緑地科
- 6 中央工学校 造園デザイン科
- 7 日本ガーデンデザイン専門学校 ガーデンデザイン学科
- 8 職藝学院 環境職藝科
- 9 テクノ・ホルティ園芸専門学校 造園・環境緑化コース
- 10 修成建設専門学校 ガーデンデザイン学科
- 11 IWAD環境福祉専門学校 みどりの環境学科 造園デザインコース
- 12 IWAD環境福祉専門学校 みどりの環境学科 自然環境再生コース

(4) 高等学校について

分類 下記の高等学校の課程を卒業した者

- 1 北海道立岩見沢農業高等学校 環境造園科
- 2 青森県立柏木農業高等学校 環境工学科
- 3 岩手県立水沢農業高等学校 環境工学科
- 4 宮城県立柴田農林高等学校 園芸工学科
- 5 秋田県立金足農業高等学校 造園緑地科
- 6 山形県立置賜農業高等学校 環境緑地科
- 7 福島県立磐城農業高等学校 緑地土木科
- 8 茨城県立石岡第一高等学校 造園科
- 9 栃木県立小山北桜高等学校 造園土木科
- 10 群馬県立勢多農林高等学校 緑地土木科
- 11 群馬県立藤岡北高等学校 環境土木科
- 12 埼玉県立杉戸農業高等学校 造園科
- 13 埼玉県立いずみ高等学校 環境デザイン科
- 14 埼玉県立児玉白楊高等学校 環境デザイン科
- 15 千葉県立成田西陵高等学校 環境建設科
- 16 千葉県立茂原樟陽高等学校 緑地計画科
- 17 東京都立園芸高等学校 園芸科
- 18 東京都立農業高等学校 緑地計画科
- 19 東京都立農芸高等学校 緑地環境科
- 20 神奈川県立相原高等学校 環境緑地科
- 21 新潟県立巻総合高等学校 総合学科(グリーンテクノロジー系列)
- 22 石川県立翠星高等学校 総合グリーン科学科
- 23 山梨県立農林高等学校 造園緑地科
- 24 長野県須坂園芸高等学校 造園科
- 25 岐阜県立大垣養老高等学校 環境園芸科
- 26 岐阜県立加茂農林高等学校 造園科
- 27 静岡県立静岡農業高等学校 環境科学科
- 28 静岡県立磐田農業高等学校 環境科学科
- 29 静岡県立天竜林業高等学校 環境システム科
- 30 愛知県立稲沢高等学校 環境デザイン科
- 31 愛知県立猿投農業高等学校 環境デザイン科
- 32 愛知県立新城高等学校 環境デザイン科
- 33 三重県立四日市農芸高等学校 環境造園科
- 34 三重県立久居農林高等学校 環境土木科

- 35 滋賀県立湖南農業高等学校 環境緑地科
- 36 滋賀県立八日市南高等学校 緑地デザイン科
- 37 京都府立農芸高等学校 環境緑地科
- 38 大阪府立園芸高等学校 環境緑化科
- 39 兵庫県立農業高等学校 造園科
- 40 奈良県立御所実業高等学校 環境緑地科
- 41 奈良県立磯城野高等学校 環境デザイン科
- 42 島根県立松江農林高等学校 環境土木科
- 43 岡山県立興陽高等学校 造園デザイン科
- 44 鳥取県立鳥取湖陵高等学校 緑地デザイン科
- 45 広島県立西条農業高等学校 緑地土木科
- 46 広島県立沼南高等学校 園芸デザイン科
- 47 広島県立庄原実業高等学校 環境工学科
- 48 山口県立宇部西高等学校 総合学科(環境緑化系列)
- 49 徳島県立城西高等学校神山分校 造園土木科
- 50 愛媛県立伊予農業高等学校 環境開発科
- 51 愛媛県立西条農業高等学校 環境工学科
- 52 高知県立高知農業高等学校 環境土木科
- 53 福岡県立行橋高等学校 環境緑地科
- 54 福岡県立久留米筑水高等学校 環境緑地科
- 55 佐賀県立高志館高等学校 環境緑地科
- 56 長崎県立大村城南高等学校 総合学科(環境デザイン系列)
- 57 熊本県立翔陽高等学校 総合学科(エコロジー系列)
- 58 熊本県立北稜高等学校 造園科
- 59 沖縄県立中部農林高等学校 造園科
- 60 沖縄県立南部農林高等学校 環境創造科

登録ランドスケープアーキテクト(RLA)資格認定試験 住所・氏名・受験希望地変更届

申込時の受験希望地

--

受験番号

--

※受験番号がわかっているときは記入してください

申込時の氏名

フリガナ		
氏 名	(氏)	(名)

生年月日

年	月	日
---	---	---

変 更 内 容 (該当項目のみ記入してください)

① 新住所

フリガナ	
住 所	〒
	連絡先: TEL() — または携帯電話() —

② 氏名変更 (戸籍抄本を添付してください)

旧氏名

フリガナ		
氏 名	(氏)	(名)



新氏名

フリガナ		
氏 名	(氏)	(名)

③ 受験希望地変更

旧希望地

--



新希望地

--

理由

--

※このページをコピーして使用してください

※この届は、申込書類提出後から合格書交付時まで使用できますので、大切に保管してください

登録ランドスケープアーキテクト(RLA)資格認定試験に関する問合せ先

登録ランドスケープアーキテクト(RLA)資格制度運営事務局

103-0004 中央区東日本橋3-3-7 近江会館ビル8階
一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会内
TEL 03-3662-8266 e-mail info@cla.or.jp
URL <http://www.cla.or.jp/rla/>

業務時間 10:00～12:00、13:00～18:00
(土日、祝祭日は休日となります)
※問合せは、業務時間内をお願いします

2020 年4月1日